

DIS STEAM Seminar

最優秀賞

★★★★

豊島岡女子学園高等学校【レアチーズケーキ】



今いる場所をあなたの教室に

私たちは、受け身になりがちな従来のオンライン授業を変えるために、仮想現実(VR)を用いて主体的に参加できるオンライン授業サービスを提案しました。その過程ではルーブリックを熟読し、論理的なストーリー構成や受け手への配慮等を重視し、メンバーと連日議論を重ねました。特に苦労した点は、初めて聞いた方にも私たちの提案する「臨場感のある主体的な授業」の必要性に共感してもらえるようなプレゼンを作ることでした。また他校の発表からは、現代社会における多様な課題に対し、確かな解決の可能性とよりよい未来の存在を強く実感し、新たな視点に大変刺激を受けました。最後になりましたが、このような貴重な機会を用意してくださったDIS STEAMゼミの関係者の皆様や何度もプレゼンにお付き合いくださった先生方、友人に心より感謝申し上げます。

愛媛県立松山南高等学校

【Interesting Creative Teaching】



DIS STEAM Seminar

優秀賞

★★★

ICTで変える地方鉄道の未来

神奈川県立平塚江南高等学校

【放送委員会STEAM班】



DIS STEAM Seminar

優秀賞

★★★

メタクラブ

大阪経済大学【井上ゼミ第1班】



DIS STEAM Seminar

審査員特別賞

★

AIを用いた部活動の未来

奈良学園高等学校【里山保全隊！】



DIS STEAM Seminar

審査員特別賞

★

里山×ICTで「環境」を学ぶ

岡山県立瀬戸高等学校

【にこびよこフィーバー♪】



DIS STEAM Seminar

審査員特別賞

★

にこびよこ
～子供の運動に楽しさを+プラス!～

洗足学園中学高等学校【アミーズ】



DIS STEAM Seminar

審査員特別賞

★

AIとARを使った防災

ICTで生活・教育の常識を変える！ 学生たちが未来への提案を発表

「日経STEAMシンポジウム」のプログラムの一つとして日本経済新聞社とダイワボウ情報システム(DIS)が開催した「DIS STEAMゼミ」は、大阪・東京の会場をオンラインでつなぎ、高校・大学合わせて22チームが参加。学生・生徒たちは今回のテーマ「ICTで常識を変える！生活・教育の未来探究」について斬新なアイデアを発表し、豊島岡女子学園高等学校のチーム「レアチーズケーキ」が最優秀賞に輝いた。



DIS 特設体験コーナー

最新ICTの体験で発想広がる



最新のICT(情報通信技術)やAI(人工知能)を活用した「合成動画作成」「3Dプリンタ造形」「拡張現実(AR)コンテンツ作成」「ドローン制御」などの体験に加え、大阪と東京の2拠点を連携させて協力しあう「AIを使った謎解き」「可聴化」といった企画も実施され会場は大いに盛り上がった。「もっと深く学びたい」「AIが完璧ではないところが逆に面白い」といった声が寄せられ、互いに協力しながらプログラムに挑戦する姿が見られた。STEAM教育の実践の場として学生たちの探究心や学びへの意欲をさらに引き出すきっかけとなった。

参加校

参加校：市川学園市川高等学校、愛媛県立今治東中等教育学校、愛媛県立松山南高等学校、大阪教育大学附属高等学校天王寺校舎、大阪経済大学、大阪信愛学院高等学校、大阪桐蔭高等学校、大阪府立千里高等学校、大手前大学、岡山県立瀬戸高等学校、神奈川県立平塚江南高等学校、渋谷教育学園渋谷高等学校、松蔭高等学校、洗足学園中学高等学校、東海大学付属高輪台高等学校、徳島県立徳島科学技術高等学校、豊島岡女子学園高等学校、奈良学園高等学校、兵庫県立兵庫高等学校、桃山学院高等学校

審査員のコメント



アドビ 教育事業本部
執行役員 本部長
小池 晴子氏

どの発表もとてもロジカルで、市場調査のレベルの高さや、ビジネスとして実現できる可能性をチーム内でしっかり議論されていることを感じました。きちんと準備してきた時間が貴重な体験だと思います。それを生かしてさらに新しいことに挑戦してください。



インテル 東京本社
アカウント・パートナー
事業本部 副本部長
栗原 和久氏

7分間の発表に向けて、3カ月以上をかけて準備し、ビジネスとはどういうものかを体験できたと思います。ビジネスの起点は個人の好奇心です。これからも社会に対する疑問を持ち続け、より良い暮らしや教育現場へと更新していきましょう。



グーグル
Google for Education
マーケティング日本統括
堀 真知恵氏

様々な先進技術を幅広い用途で使おうと考える発想が多くあり、学生ならではの柔軟な感性に驚き、ICTを使う様々な立場の人々のことをよく考えていることにも感心しました。皆さんがこれから様々な課題を解決していくのだという期待感が高まりました。



ダイワボウ情報システム
取締役 販売推進本部 本部長
竹淵 正治氏

学生の皆さんの身近な社会課題に真摯に向き合う姿がとても感動的でした。大人では思いつかない方法で解決へ導こうとする発想力は、一つひとつ社会実装することでさらに広がっていくのだと思います。改めてそのことに気付かせてくれた皆さんに感謝を述べたいと思います。最優秀賞のチームは市場調査や社会のニーズ、ビジネスとしての実現性、そして説得力ある発表内容のすべてにおいて高いレベルでした。商品の製品化やサービスの社会実装の難しさは多くのチームが実感したと思いますが、あきらめずに活動続けることで企業や学術分野などから様々な知見が集まってきます。これからも身近な社会課題に目を向け、解決に向けた活動を続けてください。



ダイワボウ情報システム
販売推進本部 副本部長
宇佐美 一男氏

「常識を変える」というテーマのアイデア発表は、どれもワクワクやドキドキを感じさせるものばかりでした。社会のあたりまえを変えるために、ぜひアイデアの実現化に向けて挑戦を続けていってください。



日本HP パートナー営業統括
第一営業本部 本部長
塩谷 義嗣氏

学生らしい斬新なアイデアと力強い発表が強く心に残りました。どのアイデアも良く議論を重ねて考え抜いたものばかりで、社会実装すべきだと思うアイデアが多数ありました。特に社会で笑顔を増やすアイデアは、実現に向けて活動を続けてほしいと願います。



日本マイクロソフト
コーポレートソリューション事業本部
チャネルパートナー統括本部 担当部長
五十嵐 佳織氏

22チームの斬新なアイデアを共有する時間がとても有意義に感じられました。すぐにでも使いたいと感じる商品やサービスがいくつもあり、この機会に生活や教育現場のことを真剣に見つめ直すことができたのだと思います。この経験を将来に生かしてください。